



環境に配慮した商品の開発 バガスモールド容器の紹介

⑦株式会社シンギ

4月12日に、廿日市市女性連合会大野支部が主催する環境講演会で、株式会社シンギ 広報室 河村伸枝さんに、食品容器を取り巻く環境や、環境に配慮した商品の紹介、資源循環への取り組みについてお話いただきました。

従来廃棄されていたサトウキビの絞りカス(バガス)を有効活用した容器「バガスモールド」は、耐水・耐油性にも優れ、電子レンジで温めもできるため、テイクアウト容器として人気です。

特に、広島のスoulフードである「お好み焼き」のテイクアウト容器の多くはプラスチック製であり、容器内に付く水滴で味に影が出ていましたが、容器を「バガスモールド容器」にすることで、熱々のお好み焼きを容器に入れても水滴ができません。美味しいお好み焼きがテイクアウトできます。

飲料紙コップもいろいろな方法でリサイク



バガスモールド容器



熱心に聴講する参加者

ルされています。

使用した紙コップを回収し、リサイクルして、トイレトーパーに生まれ変わらせたり、紙コップを洗って回収し、再び飲料紙コップに再生させる水平リサイクルをされています。

また、スポーツ観戦スタジアム内で使用した紙コップを、同じくスタジアム内で出た食品残渣と合わせて、堆肥に生まれ変わらせる「紙コップ資源循環」にも取り組まれています。

環境問題を自分事にするためには知ることが大切で、知ることにより行動が変わります。

是非、日頃から環境に配慮した商品を見つけて選んでください。

リサイクルできるものは、洗って排出することにご協力をお願いします。

(脱温暖化センターひろしま)



生態系のピラミッドを紙コップで表現

「目的の共有」では、学校と相談し、参加者に合わせた目的を設定することが重要です。「準備」では、参加者の持参物や服装、緊急対

「午後は、指標生物による水質階級の判定以外の水辺教室の開催例を体験してもらいました。「よく観察する」をテーマに、話し合いながら採集した生き物をグループ分けしたり、「食物連鎖」をテ

「この夏の水辺教室が、より楽しく、学び豊かなものとなることを期待します。」(地域活動支援センター)

5月24日(金)、府中市こどもの国POMPOMと菅田川を会場に、専門研修「水辺教室の開き方コース」を開催し、5公衛

協から17人が参加しました。座学では、目的の共有↓計画を立てる↓準備する↓事業を実施する↓ふりかえるの5つのステップを確

「実習では、川に入り、生き物を採集しながら網の使い方などを学びました。

「参加者からは、「リスク管理を見直す」「学校とねらいの再確認を行う」「体験したプログラムをまねてみたい」などの意見をいただき、充実した研修となりました。

専門研修「水辺教室の開き方コース」開催 水質判定だけじゃないプログラムを学ぶ

「マに食べる食べられるの関係を想像するなどのプログラムを体験しました。その後、参加公衛協の水辺教室にどう活かせるかを考え、意見交換を行いました。

追悼 中越評議員を偲んで

当協会の中越信和評議員が、令和6年4月19日に72年の生涯を閉じられました。中越評議員は、広島大学で教鞭をとられ、植物生態学、景観生態学、環境計画学を専門とし、都市緑地・文化的景観・自然保護区の景観研究の第一人者として、環境保全を牽引してこられました。平成9年4月から当協会の評議員に就任され、27年間の長きにわたり、当協会の業務執行に貴重なご助言を賜り、また当協会の環境分野に多くの技術的な指導をいただきました。今後の中越評議員からいただいた環境に対する理念を受け継ぎ、住みよい環境づくりに取り組んでまいります。ご生前の数々のご功績を偲ぶとともに、当協会に深く関わっていたいただいたことに感謝し、心からご冥福をお祈りいたします。

(事務局)

第62回環境保健夏季大学

開催日時:令和6年7月18日(木)、7月19日(金) 10:20~15:00

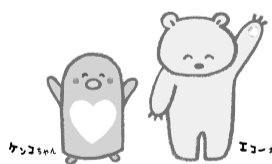
※日帰りで2日間別のプログラムとなっています。

開催場所:RCC文化センター

(〒730-0015 広島県広島市中区橋本町5-11 TEL:082-222-2277)

プログラム:1日目(7/18)…健康、2日目(7/19)…環境、防災

令和6年度 地区衛生組織活動資金募集



通称

『環境・健康募金』

環境・健康募金(旧 健康感謝募金)は、昭和35年から実施し、令和6年度で65回目を迎えました。集まった募金は、募金委員会によって適正に配分され、各市町公衛協の活動資金として、地域社会に役立てられています。

環境・健康募金 総額(円)

5,455,887円

(令和6年5月末実績)

市町名	募金額(円)	対前年実績比(%)
府中町	600,000	41.6
海田町		
熊野町	1,322,160	96.5
坂町		
江田島市		
竹原市		
大崎上島町		
大竹市		
廿日市市	2,300,040	70.1
廿日市市大野		
廿日市市佐伯	99,900	33.8
廿日市市吉和		
廿日市市宮島		
安芸太田町		

市町名	募金額(円)	対前年実績比(%)
北広島町		
安芸高田市		
東広島市		
三原市	493,700	35.4
世羅町		
尾道市	579,600	13.7
福山市		
府中市		
神石高原町		
三次市		
庄原市		
その他	60,487	103.4
合計	5,455,887	11.9

市町別一覧表

※この表は、各市町公衛協の令和6年5月末日現在の実績額を記載しています。

環境協に配分された募金は、以下のような事業に活用しています。

【食品ロス削減事業】 食品ロス削減啓発パネル(3枚組)

脱温暖化・快適な環境づくりの一環として、「食品ロス削減(2000年度と比べて、2030年度に半減)」を目的に、食品ロス削減に取り組む公衛協を支援します。

